

水の力

水は飲み水として、また先たく、発電など私たちの生活にはかかせないものです。私はずっと水は人々にとつて、生きるために大切なものであり、この豊かな自然にとつて大切で、すごいものと思っていました。ですが私は、また違う水のすごさを知りました。

昨年九月、私たちが住んでいる天川村、十津川村、川上村は台風十二号の災害を受けました。水は、生まれ育った家だけでなく、思い出までも、そして故郷天川も、さらに私の大切な先生までも奪っていききました。今は、学校も使えず、近くの小学校の校舎を間借りさせてもらっている状態です。正直あの時、水なんて大嫌いでした。うらんでいました。水は、物だけでなく、心までも奪っていったからです。

でも、水が何かを奪ったとしても、水は、たくさんさんの命も救えるのです。私たちにとつ

天川村立天川中学校 三年

渡邊 愛菜

て、水はなくてはならないものです。水がなければ生きてゆけないからです。

私だけでなく、家族、そしてたくさんの方が今回の出来事で、水をうらみましました。でも月日が経ち、毎日みんな前向きに生活していく中で私は、感謝する気持ちも芽生えてきました。この水害があり、私たちも、東北の方達も、改めて命の大切さ、自然の素晴らしさを感じる事ができたと同時に、こわさなども知ることができました。だから私はこれから、この体験や体験を通して感じた気持ちをお忘れずに、前向きに頑張っていきたいと思えます。そして、たくさんの人にそのことを伝えていこうと思います。

